

施策	28 道路基盤の整備		
事業名	橋梁整備事業	担当課	道路課

事業の概要

目標対象者概要	橋梁を常に良好な状態に保ち、地域の道路網の安全性・信頼性を確保するとともに、地震時、落橋による地域の分断や孤立化を防ぎ、地震に強い橋梁を整備するため、平成24年度に策定した河内長野市道路橋長寿命化修繕計画に基づき、各橋梁の損傷度に加え、その橋梁の重要性を加味した上で、工事実施の優先順位を定め、橋梁の補修・補強工事及び工事実施のための補修・補強設計を行う。
---------	--

指標の推移

事業の指標		単位	H28	H29	H30	H31	H32
1	橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁の補修・補強設計及び点検	橋	予	7	40		
			実	34			
2	橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁の補修・補強工事	橋	予	1	1		
			実	1			
3	緊急交通路等の橋梁の耐震化率	%	予	20.0	24.5		
			実	20.0			

事業の評価

指標の状況	平成28年度における橋梁の定期点検については、規模の大きい20橋を業務委託とし、規模の小さい14橋を職員直営により実施した。平成29年度においても積極的に直営にて点検を実施する予定。また橋梁の耐震補強工事については平成26年度より「かいと大橋」「うじの大橋」と順次実施している。
総合評価	橋梁の定期点検については、5年に一度の近接目視による点検が義務づけされたが、業務委託に頼るだけでなく、直営にて実施することで経済性、効率性において成果を上げている。また重要路線における橋梁の耐震化は将来に向け非常に重要な案件であり、今後計画的に進めていく予定である。
今後の方向性	<p>拡充</p> <p>橋梁の補修・補強事業の中心となる河内長野市橋梁長寿命化修繕計画からすると、予算面から修繕の進捗状況が計画通り進んでいないのが現状であるため、今後当初の目的を達成するためには事業の拡充が望まれる。</p>

事業費(決算額)・財源

		H28当初予算	H28決算	H27決算	増減
事業費(決算額) (千円)		9,500	149,005	130,453	18,552
財源内訳	一般財源 (千円)		13,437	31,153	-17,716
	国府支出金 (千円)		66,050	55,308	10,742
	地方債 (千円)		54,000	41,600	12,400
	その他特定財源 (千円)		15,518	2,392	13,126